

# すいかずら

平成19年8月10日発行

編集 社寺建造物美術協議会

発行人 澤野道玄

〒604-8232 京都市中京区錦小路通  
油小路東入る空也町491  
(株)さきの道玄 内

TEL (075)254-3885 FAX (075)254-3886

## 選定保存技術保持団体に認定される

去る7月20日の文化審議会において、かねてより念願であった当協議会の選定保存技術保持団体への答申が認定されました。

### 選定保存技術保持団体認定

おめでとございます。

文部科学大臣政務官 小淵優子

この度の文化審議会において、社寺建造物美術協議会が選定保存技術の保持団体に認定されましたことを、誠に喜ばしく思います。日頃から伝統文化の保存事業に尽力されて来られた結果であると思われまます。

や価値観が大きく変化してきたなかで、伝統文化は現代とはそぐわない存在になってしまいました。同時に伝統産業も衰退し、存続すら危ぶまれる状況であります。

しかし伝統文化は、過去の歴史のなかにあるだけではなく、今日の日本人の生活や文化の中にあつてこそ、私たちの人生を生き生きとした豊かなものに

してくるのではないでしょう。社寺建造物美術協議会は、発足以来、わが国の伝統文化を支え、現代の中に融合させるための努力をしてこられました。

このように厳しい状況の中で、伝統技術を伝えていくということは、大変苦勞の多いこととは思いますが、これからは国民一体となって支援できる社会にしていかなければならないと思います。

今回の認定を機に、協議会の皆様方のますますのご活躍を願うと同時に、昨日と今日と明日が見える日本づくりのために、これからもよろしくお願い致します。

### 選定保存技術保持

### 団体の認定によせて

社団法人全国国宝重要文化財所有者連盟

事務局長 後藤 佐雅夫

このたびは文化庁から社寺建造物美術協議会にたいしまして、選定保存技術の保持団体の認定を受けられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

社寺建造物美術協議会は平成2年10月東京において第一回協議会を開催されたのに始まり、この会の特徴は他の会とは異なり、金工部会、彩色部